

「環境を育む環境づくり」

「水は方円の器に随(したが)う」ということわざのように、水は私たち人間をはじめ命の源であり、そして町や過疎地にかかわらず、常に身近に脈々と流れ続けている地球の宝、財産でもあります。私たちエネフォレスト株式会社は千変万化の「たゆとう水」と向き合っています。そこに住む人たちが田畑にあまねく届く大きな使命を持った水のように、そしてどのような器や自然界にも調和する水のような柔軟性ある発想を大きな企業理念とし、何よりもお客様に喜んでいただけることが私たちの喜びとしてこれからも地域発展のために開発と貢献に努力していきます。



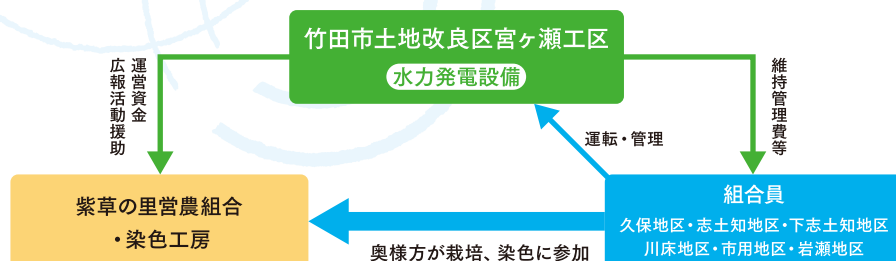
幸野溝土地改良区の農業用水路の落差を利用した小水力発電所です。こちらの区では認知に向けて様々な取り組みを行っており、地元の小学生に向けた小水力発電の見学学習も実施されました。見学学習の様子は主催団体である水土里ネット熊本様のウェブサイトで紹介されています。



エネルギー事業を通じた地域活性化

竹田市土地改良区宮ヶ瀬工区における取り組み

農業用水路を利用した小水力発電収益活用による地域活性化



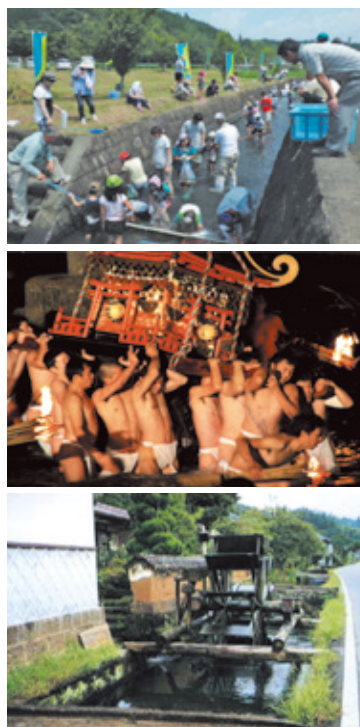
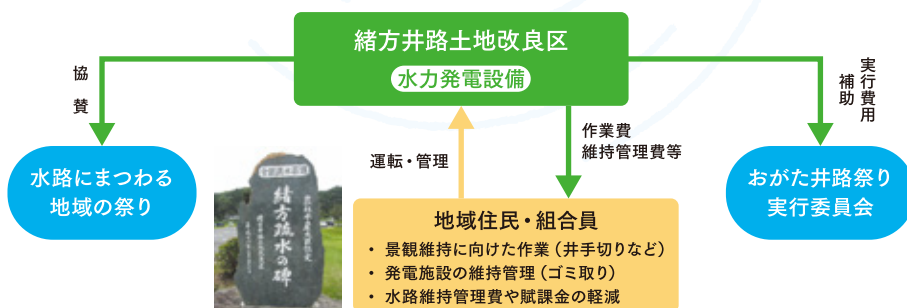
事業目的、地域づくりのビジョン

高齢化、過疎化が進む竹田市宮ヶ瀬地区で、古代から紫神社周辺で栽培されていた「紫草」を中心に地域活性化活動を行っています。資金面での援助が少なく活動に支障を来していました。

紫草の根で染色する工房を今年新設しました。今回の小水力発電システムの建設により、全国への周知や地区に人が集まる計画において、売電収入を広報活動費や人件費などに充てることができ、地域の活性化につながりました。

緒方井路土地改良区における取り組み

緒方井路を利用した小水力発電収益活用による地域活性化



事業目的、地域づくりのビジョン

地域住民にとって緒方井路は、本来の灌漑用水としての活用にとどまらず、集落で洗い場や水遊び場、防火用水などの欠かすことのできない生活の一部として愛されています。

高齢化、過疎化が進む地域において緒方井路を活用した小水力発電事業に取り組み、その収益を子どもたち向け環境教育イベント開催や、水路にまつわる伝統的なお祭りへの協賛、さらには景観維持費用に活用することで、地域の活性化が実現できています。

会社概要

会社名 エネフォレスト株式会社
代表取締役 木原 寿彦
所在地 大分県大分市大字木上394番地の12
設立(創業) 2006年3月(2001年)

事業内容 【感染対策事業】空気環境対策の殺菌装置「エアロシールド」をはじめとする殺菌装置の開発、販売、設置工事、メンテナンスの他、浮遊菌検査、空調清掃のご提案を通して皆様の空気環境対策のお手伝いをしています。
【エネルギー事業】小水力・地熱をはじめとする身近な再生可能エネルギーを利用した発電システムの設計・施工からメンテナンスを行う総合エンジニアリング事業です。地域の資源を活用した『地域の為の発電設備』を創るお手伝いをしています。

大分県大分市大字木上394番地の12
TEL 097-588-8120 FAX 097-588-8119 <http://www.eneforest.co.jp>